

岐阜県PTAで作る

わが子のあゆみ

個人購読募集

早く届いてゆっくり読める個人購読を!



親子で、読んで
会話がはずむ!

子育て情報機関誌

令和5年度の特集内容(予定)

特集(予定)

7月号 続・親子でサイエンス!

9月号 「定期大会講演」(前編)

11月号 「定期大会講演」(後編)

1月号 データと科学で証明する

3月号 ここまでわかった家庭教育

日本代表を育成する

家庭や学校の支援

「親子でサイエンス!」

家庭にある身近な物でできる科学実験を集めました。親子で一緒に考え、より良いものを目指して改善していくといった「主体的・対話的な学び」に、ぜひ家族で挑戦してみてください。

「第44回県P連定期大会記念講演」

1989年20歳で起業し、学習塾を創業。これまで4000人以上の生徒に対し、「心を高める」「生活習慣を整える」「考えさせる」の3つを柱に指導をすることで学力を引き上げ、下がっていた子どもたちの自己肯定感を高めてきた一般社団法人教育デザインラボ代表理事、石田勝紀さんによる定期大会での講演を特集します。

「データと科学で証明する」ここまでわかった家庭教育(抜粋)」

前岐阜市教育長・岐阜大学客員教授の早川 三根夫さんによる「清流の国 ぎふ大会」第一分科会での講演を特集します。

「日本代表を育成する家庭や学校の支援(抜粋)」

前ホッケー女子日本代表 さくらJAPANの皆さんによる「清流の国 ぎふ大会」第四分科会での講演を特集します。

「わが子のあゆみ」で出会った《心に残る言葉》

- ◇不登校であることは、長い人生に決定的なハンディになるわけではありません。(特集 7月号)
- ◇今日もまた試験前に、床の間の福祿寿の前で手を合わせる娘に、良い答えが舞い降りることを「百万の見方」が願っている。(わが家の宝物 7月号)
- ◇教職は、春が来る度に新たなスタートを切らせてもらえる幸せな仕事。(教育の窓 7月号)
- ◇私は、今日も、明日も授業をします。「国語が楽しい」「授業が面白かった」この時間を迎えるために。(私の先生 9月号)
- ◇わたしは、お手つだいが大すぎです。家ぞくみんながよるこんでくれるから。(子の思い 11月号)
- ◇母の姿は、いつしか私の行動の後押しになっているのだと気づかされました。(親の背中 1月号)
- ◇あっという間に終わってしまうであろう子育ての一瞬一瞬を大切に楽しみます。(子育て半生記 1月号)

◆1冊200円、年5冊発行(1,000円)。お申込みは=各学校のPTA担当の先生。

◆お問い合わせは=岐阜県PTA連合会事務局 ☎058(262)3257